

印西市国民健康保険運営協議会会議録

令和5年1月18日（水）

印西市国民健康保険運営協議会会議録

日 時	令和5年1月18日（水）午後1時30分から午後2時35分
場 所	会議棟 204会議室
出席委員	新田峰子委員、齊藤はるか委員、長尾穂子委員、津金澤俊和委員、土屋英明委員、川村成章委員、上條公司委員、篠田隆委員、藤澤一喜委員、山本和弘委員、苅込日出樹委員
欠席委員	笠井幸夫委員、村上和代委員
議 事	<p>(1) 印西市国民健康保険運営協議会会長及び職務代理者の選任について</p> <p>(2) 報告事項 報告第1号 令和5年度印西市国民健康保険特別会計予算（案）について 報告第2号 令和5年度の事業計画について</p> <p>(3) その他</p>
そ の 他	なし
傍 聴 人	なし

1. 開 会

2. 市長挨拶

3. 委員・事務局紹介

4. 議 事

(1) 印西市国民健康保険運営協議会会長及び職務代理者の選任について

事務局より説明後、公益代表者より推薦を受け全体に諮り、会長に篠田隆委員、職務代理者に上條公司委員が選任

(2) 報告第1号 令和5年度印西市国民健康保険特別会計予算（案）について

事務局より説明後、質疑

委 員 歳出の出産育児一時金について、子一人当たり、42万円支給されることとなっていますが、これは50万円に変更されますか。

事 務 局 今のご質問ですが、今、厚生労働省の方から、12月の末時点で50万円の方に引き上げるということで、健康保険法の改正案として、これから国会に提出するというような話が出ておりますので、それに基づきまして、印西市の条例を改正して、4月1日から50万円に引き上げるような形で進めたいと思っております。正式な決定通知が予算時点に間に合わなかったため、今のところ42万円で計上しております。

委員 わかりました。

委員 保険給付費っていう、歳出の方ですけども、例えば療養給付費が前年度比4億7千円増とか、高額療養費も前年比約2億円等々あります。この所要額部分というのは、どういうふうに積算された。

事務局 積算にあたりましては、療養給付費も高額療養費も、まず平成30年度から令和3年度までの決算額とその伸び率を確認いたしました。ただ令和2年度については新型コロナウイルスの影響が比較的大きいもので、そこを省きまして、令和3年度までの伸び率を令和4年度の実績見込みにかけているような形で積算しております。印西市につきまして、療養給付費は平均で対前年比105%、高額療養費につきましては109%の伸びを出しておりますので、このような形で増額の見込みを立てさせていただきました。以上です。

報告第2号 令和5年度の事業計画について

事務局より説明後、質疑

委員 現状、収納率は何%か。

事務局 令和3年度の現年分の国民健康保険の収納率は93.54%になります。

委員 その収納率は年々改善されているのでしょうか。

事務局 令和2年が93.3%ですので、少しずつですが、上がってっております。

委員 わかりました。

(3) その他について

事務局より説明後、質疑

委員 法定外繰入ですか、歳入のところの一般会計繰入金の3億7千万円についてですが、令和3年度の決算とかを見ると、今までは印西市は法定外繰入をしていなかったということですか。

事務局 そうですね。

令和4年度についてになりますが、予算上、歳入の当初予算で2億8千508万7千円あるのですが、実際の歳入が少し多いということ、歳出についても当初予算の時よりも多少小さくなりますけども、令和3年まで使う必要がなかったが、現状、繰り入れはせざるを得ない状況になってくるかと思えます。原因としては、今、団塊の世代の方がちょうど73、74歳のところにいます。よって、その70歳以上の方の医療費がかなり負担となってきています。

委員 千葉県決算を見ますと、法定外繰入をしていない市町村の方が7割5分ぐらいかな。法定外繰入をしているところの方がまだ少ないですが、これは各自治体で国保税は個別に内容を変えられるので、それぞれが自助努力をして改善し、収支をあわせているということですか。

事務局 印西市は現在、財源に対して事業費が超えてしまっているという状況です。例えば令和5年度歳出予算の国保事業費納付金が約28億円。これに対して、国保税は約20億円で、一般会計繰入金の保険基盤安定、未就学児均等割と財

政安定化支援事業の財源を合わせましても、約 24 億円ですのでちょうどその差額が一般会計繰入金の 3 億 7 千万円で事業納付金に支払うようになっております。被保険者の方は少しずつ少なくなっていますが、今後検討していかざるを得ない状況になると思います。

以上議事終了。

5. 閉 会

印西市国民健康保険運営協議会

会 長 篠 田 隆